

第55回小金井市新型インフルエンザ等対策本部部会	日 時	令和3年1月26日(火) 9:15~9:45	場 所	第一会議室
出席者	西岡市長、住野副市長、大熊教育長 天野企画財政部長、加藤総務部長、高橋庁舎建設等担当部長、西田市民部長、柿崎環境部長、中谷福祉保健部長、大澤子ども家庭部長、若藤都市整備部長、北村議会事務局長、大津学校教育部長、藤本生涯学習部長、梅原企画政策課長、宮奈地域安全課長、廣田広報秘書課長、石原健康課長、健康係長			
議 題	1 新型コロナワクチン接種準備進捗状況について 2 各部連絡事項			
資 料	1 新型コロナウイルス感染症 住民接種 医療機関等見込み 2 小金井市内介護事業所における新型コロナウイルス感染について 3 新型コロナウイルスワクチンの接種体制確保に係る自治体向け説明会議事次第 4 新型コロナウイルスワクチンの接種体制確保について 自治体説明会② 5 V-SYS について 6 ワクチンの取扱いについて(ファイザー②) 7 (追加資料1)東京都市長会 新型コロナウイルス感染症対策等に関する緊急アンケート(第4弾)まとめ 8 (追加資料2)新型コロナウイルスワクチン接種及び感染症対策の更なる充実に関する緊急要望 9 各市の新型コロナウイルスワクチン接種対応に関する調査票			
<p>(進行：福祉保健部長)</p> <p>市長：1月20日付けで新型コロナウイルスワクチンのプロジェクトチームが発足し、新型コロナウイルス担当課長以下6名が配置された。なお、本新型インフルエンザ等対策本部については引き続き健康課・地域安全課が担当、政策全般は企画政策課が担っていく。 コロナの感染状況は依然、高い数字を推移しており、本市の感染者は490名にのぼり、市民の250人に1人が感染していることになる。引き続き感染予防の徹底に努めていく。</p> <p>市長：以下3点について報告する。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 東京都市長会より、各自治体に対する緊急アンケート第4弾を実施。各自治体の問題意識・課題についてまとめられている。 ② 東京都市長会より都に緊急要望を提出。ワクチン接種について、医療人材の確保を強力に要望した。 ③ 東京都市長会全体で、ワクチン接種に係る進捗状況を共有し、最重要課題に取り組むという趣旨で、別紙資料の調査票が配布されている。 <p>1 新型コロナワクチン接種準備進捗状況について</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策担当課長：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1/25に厚労省によるワクチン接種に関する2回目の説明会があった。説明会の様子はアーカイヴで、全共通のフォルダに保存している。 ・1/22に小金井市医師会・薬剤師会・桜町病院・小金井太陽病院と協議を行い、医療従事者に向けたワクチン接種について、どこが中心となるか協議を行った。協議を重ねた結果、桜町病院が拠点となる基本型接種施設になることが決まった。基本型の病院にはファイザー社のワクチンを管理するディープフリーザー(-75度の超低温冷凍庫)が国より配布され、その他3院程度が桜町病院よりワクチンを配送され、計4院で医療従事者の接種を行う見込である。 <p>福祉保健部長：医療従事者向けの接種の後に住民接種を行う。本市には国よりディープフリーザーが8つ配布され、ディープフリーザーが配置される病院を基本型接種施設を拠点とし、住民接種の場合はそこを拠点に、市内診療所がサテライト型施設として、接種を行っていく。また、集団接種会場として保健センターや小中学校をはじめとする市内各施設を接種会場としてあたっていく予定である。 コロナワクチンの進捗状況については、本部の開催時に進捗状況を報告していく。</p> <p>市長：コロナワクチンについては、今後広報担当、情報発信担当を置いてほしい。情報発信は極めて重要な様相であることから、市のホームページやツイッター等を効果的に活用いただきたい。</p> <p>教育長：学校を接種会場にするのであれば、速やかに学校に伝える必要があり、次の校長会で報告したい。</p>				

部長：教育長からいただいた意見は早急にプロジェクトチームで検討したい。

部長：コロナチームは現在保健センターの小会議室を事務局とし、2月から前原暫定集会施設の1階に事務局を移すが、委託業者と部屋を別にするかどうか場合によっては調整をお願いする。
新型コロナウイルスワクチンに関する予算措置については、臨機応変にご対応お願いしたい。

市長：発熱者検査センターの稼働状況・保育園学童保育所の状況について・アーティスト支援について各課報告願いたい。

新型コロナウイルス感染症対策担当課長

発熱者検査センターについて、1/22よりFAXでの検査予約を受け、現在1日につき6～7名の検査を行っている。送迎車について、現在稼働している2台に加えて、2月から医師会が新たな送迎車を稼働する予定。

子ども家庭部長：

保育園・学童保育所ともに自粛等はしていないため、報告事項は特にない。

市民部長

アーティスト支援の状況については、コミュニティ文化課長に確認する。

総務部長

市職員の感染状況について。1/22（金）総務部職員のコロナ陽性が判明し、1/23（土）第二庁舎の管理会社が委託している清掃員1名の陽性が判明、1/23（土）午後9時～午前2時までの間に第二庁舎の消毒を行った。各課においては引き続き職員の健康管理をお願いしたい。

企画政策課長

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の第三次実施計画の提出が2/2締切となっている。上限額が示されていないながら、

市長：武蔵野中央病院は昨年クラスターが発生したところで、現在は落ち着いている。職員が経験したことをマニュアル化し病院ホームページにて公表されている。院長からも直接話をきいており、市としても活用していきたい。

以上